



台風たいふうのうずまきうずまきは北半球きたはんきゅうと南半球みなみはんきゅうでなぜちがうの

地球ちきゅうの自転じてんと台風たいふうのうずまき

台風たいふうがうずうずを巻まきながら、中心ちゅうしんに風かぜをふきこんでいるのは、地球ちきゅうが自転じてん（自分じぶんで回まわっている）しているからです。もしも、地球ちきゅうが自転じてんしていなかったとすると、台風たいふうはうずうずを巻まかずに、風かぜがまっすぐにふきこんできます。

地球ちきゅうは、西にしから東ひがし（北極ほっきょくの方ほうから見て左み回りひだりまわ）に自転じてんしています。台風たいふうは赤道せきどう付近ふきんで発生はっせいしたあと、西にしや西北西せいほくせいに進すすんでいき、それから向むきを変かえて、北東ほくとうの方ほうへ進すすんでいきます。台風たいふうが進すすむとき、地球ちきゅうの自転じてんのはたらきを受けて、台風たいふうのうずまきうずまきは、北半球きたはんきゅうでは上うへから見て、左ひだりまわ回りまわになります。

南みなみに向かうと、うずまきむは反対はんたいになる

台風たいふうのなかまは、発生はっせいする地域ちいきで名前なまえがかわります。北太平洋きたたいへいようの赤道せきどう付近ふきんで発生はっせいし、北東ほくとうへ向かうものを台風たいふうといいます。北アメリカきたあめりかなどをおそう、メキシコ湾めしこわん、カリブ海かりぶかい、東太平洋上ひがしで発生はっせいするものをハリケーンとよんでいます。

ベンガル湾わんやインド洋上ようじょう、または、南半球みなみはんきゅうで発達はつたつするものを、サイクロンとよんでいます。南半球みなみはんきゅうのオーストラリアおーストラリアに向かうサイクロンは、南みなみの方ほうに向かうので、地球ちきゅうの自転じてんのはたらきによって、北きたの方ほうへ向かうときと、反対はんたいのはたらきを受けます。それで、うずまきうずまきは、北半球きたはんきゅうへ向かうときと反対はんたいの右回りみぎまわになります。（監修・村山 貢司）

